

主 文

本件上告を棄却する。

理 由

弁護人松村鉄男の上告趣意について。論旨は、原判決の事実誤認を主張するものであるが、かかる事由は上告の適法な事由とすることはできない。

よつて、刑訴施行法二条、舊刑訴四四六条に従い主文のとおり判決する。

右は全裁判官一致の意見である。

検察官松本武裕関与

昭和二六年二月一六日

最高裁判所第二小法廷

裁判長裁判官	霜	山	精	一
裁判官	栗	山		茂
裁判官	小	谷	勝	重
裁判官	藤	田	八	郎